

# 令和元年度長野県救護施設協議会事業計画書（案）

## 1 基本方針

生活困窮者自立支援法が施行され、更に生活保護法の見直しもなされるなか救護施設を取り巻く環境は変化してきている。全救協で示された第一次、第二次行動指針の取組みについても県内の各施設で多くの事業が実施されてきている状況ではあるが、更に第三次行動指針についての取組みも含め、国が提唱する地域共生社会の実現に向けて救護施設は何ができるのかを明確化することが必要である。救護施設の最後のセーフティーネット機能はもとより、地域社会の中でどう貢献できるかを見極め積極的に公益的な活動の推進を図り、地域社会での存在感をより一層発信していかなければならない。

その一方救護施設の現状を鑑みると、現行の措置制度では入所中の他法他施策のサービス利用は基本的には認められていない。高齢化、重度化が進む中、多様な生活課題に対応した個別支援の充実が求められている。

これらの課題に対し救護施設の機能を発揮しつつ、地域で福祉の中心的な役割を果たせるように、本協議会として以下の活動を行う。

## 2 主な活動

- (1) 県内救護施設間の連携を強化し、各施設並びに本協議会活動の充実を図る。
- (2) 行政、地域、他種別、他県の施設等関係機関とのネットワーク構築を図り本協議会の向上を図る。
- (3) 地域の生活困窮者支援等を通し、地域貢献のあり方を研究する。
- (4) 利用者の権利擁護の推進を図り、個別支援の質の向上を図る。
- (5) 多様な支援ニーズをもつ入所者の増加をふまえ、その支援に各施設が取り組めるよう、調査・研究や研修等を企画する。
- (6) 救護施設の機能強化に向けて、第三者評価受審の促進を図る。
- (7) 長野県救護施設災害時相互応援マニュアルの活用と充実を図る。

## 3 調査・研究及び行事等

### (1) 調査・研究委員会

本協議会として、各施設の取り組み状況の把握・整理を行い、今後の方向性等含め利用者支援の参考になるような提言を行う。

- ・委員会を年3回開催する。※事業計画詳細は調査研究委員会による別紙にて提出
- ・委員の任期は2年とする。(平成30・令和元年度)

### (2) 第43回長野県救護施設協議会研究集会の開催

- ・開催日 令和元年6月6日(木)～7日(金)(当番施設：順天寮)

### (3) 北陸中部地区救護施設研究協議大会への参加

- ・開催日 令和元年7月18日(木)～19日(金)(開催地：富山県)

### (4) 第43回長野県下救護施設交流会の開催

- ・開催日 令和元年10月1日(火)(当番施設：八ヶ岳寮)

### (5) 全国救護施設研究協議大会への参加

- ・開催日 令和元年10月10日(木)～11日(金)(開催地：静岡県)

## 4 会議

### (1) 本協議会の事業計画、予算等を決定するため、年1回総会を開催する。

- ・開催日 令和元年6月6日(木)

### (2) 本協議会運営の円滑化を図り、当面する諸問題に対するため役員会等を開催する。

- ・役員会(施設長会議)年4回開催する。※詳細は別紙にて
  - ・企画・調整会議を必要に応じて開催する。(会長、副会長、理事代表出席)
- (3) 第43回長野県下救護施設交流会事前打合せ会議を八ヶ岳寮の当番で開催する。
- ・開催日 令和元年7月上旬予定
  - ※反省会は11月開催の施設長会議で行う

## 5 各種研修会等

長野県救護施設協議会として、次に掲げる研修会を主催し、または参加することにより、職員の資質向上と利用者の処遇改善を図り、施設サービス水準の共有と向上を目指す。

令和元年度 長野県救護施設協議会会議・研修会計画					
開催日	曜日	会議・研修会名	場所	担当	会議・研修テーマ
4月22日	月	第1回役員会(施設長会議) (施設長・事務担当者会議)	県庁	事務局	前年度事業報告・決算 新年度事業計画、予算(案) 各研修会テーマ検討他 県・長野市との連絡会
6月6日	木	第2回役員会(施設長会議)	駒ヶ根市	事務局	総会事前打合せ他
11月1日	金	第3回役員会(施設長会議)	未定	事務局	来年度事業検討・施設長研修
2月3日	月	第4回役員会(施設長会議)	未定	事務局	前年度事業報告・決算 新年度事業計画、予算 次年度研修テーマ検討
4月25日	木	第1回調査・研究委員会	順天寮	委員会	
		第2回調査・研究委員会			
		第3回調査・研究委員会			
随時		企画・調整会議	未定	事務局	施設長会議の提出素案作り及び 長救協会務
		※事務職員研修会 隔年開催			
6月6日 7日	木 金	長野県救護施設協議会総会 並びに研究集会	駒ヶ根市	順天寮	研修会「新しい支援技術を学ぼう～SSTって何?」 研究集会「エビデンスに基づいた支援」
7月2日 3日	木 金	県外研修	愛知県	共和寮	
7月11日	木	健康に関する研修会	佐久市	清和寮	施設内における感染対応について
7月18日 19日	木 金	北陸中部地区研究協議大会	富山市	富山県	
8月28日 29日	水 木	リーダー研修会	未定	富草寮	リスクマネジメント
9月10日	火	生活支援に関する研修会	長野市	旭寮	依存症への関わりと理解
10月1日	火	長野県救護施設協議会交流会	やまびこ ホーム	八ヶ岳寮	
11月14日	木	食に関する研修会	大町市	れんげ荘	精神薬の服用による身体への影響と 栄養面からのサポート
10月10日 11日	木 金	全国救護施設研究協議大会	静岡県 浜松市		
		北陸中部地区個別支援計画研修会			

※上記の他 全救協(サービス研修会)、県社協(福祉職員生涯研修)等各主催の研修会に積極的に参加する。

## 6 表彰及び感謝状の贈呈

- (1) 施設に長年勤務し勤務成績が良好な者に対し表彰状を贈る。
- (2) 施設及び本会の行う事業等に協力した団体及び個人に対して感謝状を贈る。
- (3) 厚生労働大臣表彰、全社協会長表彰の適格者を推薦する。
- (4) 県知事表彰、県社協会長表彰の適格者を推薦する。